

SDC24

ユーザーマニュアル



株式会社 サウンドハウス
〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3
TEL : 0476(89)1111 FAX : 0476(89)2222
<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度は American DJ SDC24 をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。SDC24は、5ピン及び、3ピン XLRを装備した 9V の乾電池でも動作する 24チャンネルのDMXコントローラーです。本製品の性能を最大限に発揮させ、安全に、末永くご利用頂くため、製品をお使いになる前に、この取扱説明書をかならずお読みください。

特徴

- 8本のチャンネルフェーダー
- 1本のマスターフェーダー
- 24 DMX チャンネル
- コンパクトなデザイン
- 3ピン、5ピン XLR 出力
- PP3 9V 電池(別売り)でも動作可能

付属品

- 電源アダプター x 1

安全上の注意



本器具は適切に接地されている必要があります



本製品を分解して、修理や改造をおこなわないでください。



- 本機器をディマーパックに接続しないでください。
- 使用中に本機器を開けないでください。
- サービス作業の前には、必ず電源を切ってください。
- 周囲の最大動作温度は45度です。それ以上の環境では使用しないでください。
- 可燃性の物質を器具の近くに置かないでください。



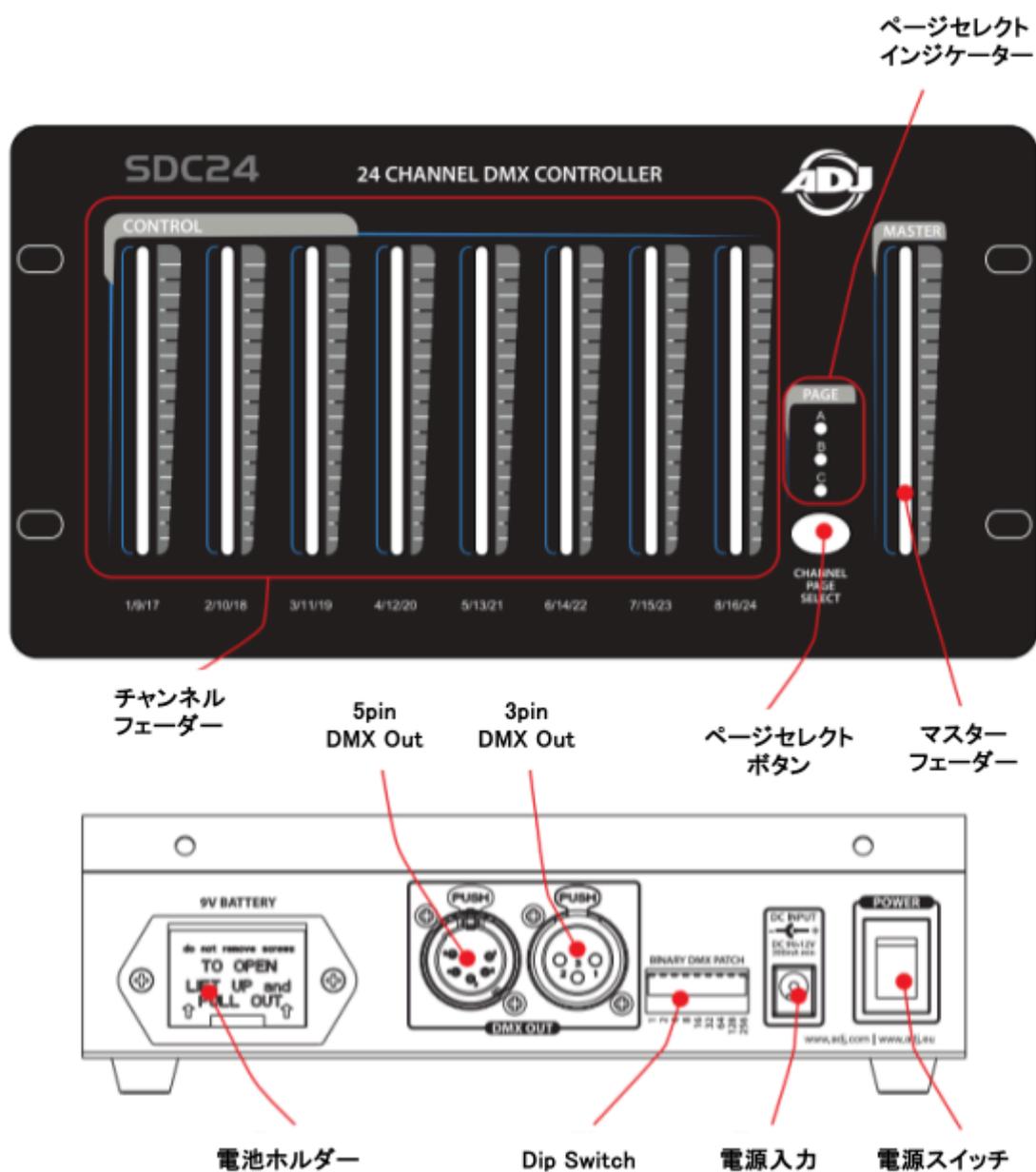
屋外の低温環境から屋内の高温環境へ移動するなど、周囲温度に急激な変化があった場合は、すぐに電源を入れしないでください。環境温度の変化により内部に結露が発生し、器具内部が損傷する恐れがあります。

- 本製品の設置・操作を行う前に、本マニュアル全体をよく読み、内容をご理解ください。
- 修理が必要となった場合に備え、梱包用のカートンは保管してください。
- 本製品に水や液体をこぼしたり、かけたりしないでください。
- 使用する電源コンセントの電圧が、本製品の定格電圧と一致していることを確認してください。
- 外装ケースは絶対に取り外さないでください。
- 長期間使用しない場合は、電源を切り、主電源からの接続を解除してください。
- 本製品をディマーパックに接続しないでください。
- 製品が何らかの損傷を受けている場合は、操作を行わないでください。
- カバーを取り外した状態での動作は絶対に行わないでください。
- 感電や火災のリスクを避けるため、雨や湿気に本製品をさらさないでください。
- 電源コードが断線・損傷している場合は、使用しないでください。
- 電源コードの接地端子(アースピン)を外したり折ったりしないでください。
- 接続作業の前には、必ず主電源から電源を切ってください。
- 排熱孔を塞がないように設置してください。
- 製品の周囲に約15cm以上のスペースを確保し、通気が可能な場所に設置してください。
- 本製品は屋内専用です。屋外での使用は保証適用外となります。
- 設置の際は、安全で安定した場所にしっかりと取り付けてください。
- 電源コードは足元の動線にかからないよう配線し、踏まれたり、物に挟まれたりしないよう注意してください。
- 最大周囲動作温度は45度です。これを超える環境では使用しないでください。
- 可燃性の物質を本製品の周囲に置かないでください。

以下のような状況では、サービス担当者による点検・修理を受けてください

- A. 電源コードまたはプラグに損傷がある場合
- B. 本製品に異物が落下した、または液体がこぼれた場合
- C. 本製品が雨や水にさらされた場合
- D. 本製品が正常に作動しない、または性能に著しい変化が見られる場合

各部の名称



本製品は、可燃性の物質・装飾品などから最低でも20cm以上離して設置してください。



すべての電気接続および設置作業は、有資格の電気技術者によって行ってください。



本製品と周囲の物体または表面との最小距離は12メートルとしてください。

DMX セットアップ

DMX-512とは？

DMX (Digital Multiplex) は、照明機器とコントローラー間の通信に使用される汎用プロトコルです。

- DMXコントローラーは、DMXデータを照明機器に送信します。
- データはシリアル通信として送られ、各機器のDATA “IN” およびDATA “OUT” 端子 (XLRコネクタ) を通じて機器間を伝送します。
- 多くのコントローラーにはDATA “OUT” 端子のみが搭載されています。

DMXリンク(機器の接続)

DMXは「共通言語」として機能し、異なるメーカーやモデルの機器を1台のコントローラーで制御することが可能です(すべての機器がDMX準拠であることが前提)。

- 複数のDMX機器を接続する際は、できるだけ短いケーブル経路を使用することで、データ伝送の信頼性が向上します。
- DMXアドレスの割り当ては、接続順に依存しません。
例: DMXアドレス「1」に設定された機器は、DMXラインの先頭・中間・末尾のどこに配置しても問題ありません。
- コントローラーは、アドレス「1」に対応するデータを、そのアドレスを持つ機器に送信します。

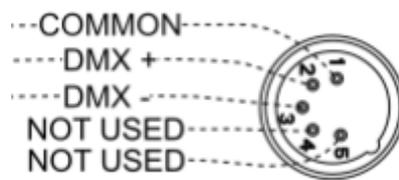
DMXケーブルの要件(DMX運用時)

DMX-512プロトコルで制御可能です。DMXアドレスは機器背面のパネルで設定します。

- コントローラーと機器には、標準の5ピンXLRコネクタが必要です(データ入力・出力用)。
- 自作する場合は、以下の仕様を守ってください:
 - 110~120Ωのシールド付きケーブル
 - 一方にオスXLRコネクタ、もう一方に**メスXLRコネクタ
 - ケーブルはデ이지チェーン接続で行い、分岐(スプリット)は不可

ケーブルを自作する際の注意事項

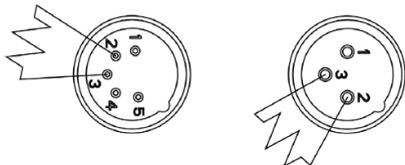
- 下図(※原文に記載)に従って正しく配線してください。
- XLRコネクタのグラウンドラグは使用しないでください。
- ケーブルのシールド導体をグラウンドラグやXLRの外装に接触させないでください。
- シールドを接地すると、ショートや誤動作の原因になります。



ライン終端処理

長距離のケーブル配線を行う場合、信号の乱れや誤動作を防ぐために、最後の機器に終端処理(ターミネーション)を施す必要があります。

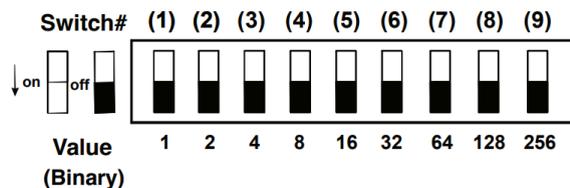
終端処理には、110~120オーム、1/4ワットの抵抗を使用し、XLRオスコネクターのピン2(DMX-)とピン3(DMX+)の間に接続します。この終端処理済みのXLRコネクターを、デージーチェーンの最後の機器のXLRメス端子(DATA OUT)に差し込むことで、ラインを正しく終端できます。



DMX512ターミネーターは信号の反射干渉を避け、信号のエラーを減少させます。DMX512を終端するには、最後の機器のPIN 2(DMX-)とPIN 3(DMX+)の間に120オーム、1/4ワットの抵抗器を直列に接続します。

DMXアドレスの設定

本製品のDMXアドレスは、本体側面のDMXポート付近にあるディップスイッチ(9個)により設定されます。各スイッチには以下の値が割り当てられており、ONにしたスイッチの値の合計がDMXアドレスになります：



DMX Address

各スイッチは「ON」または「OFF」に設定でき、ONの状態にしたスイッチの数値を合計することで、目的のDMXアドレスに設定可能です。

Dip Switches Settings	DMX Address																											
<table border="1"> <tr><td>(1)</td><td>(2)</td><td>(3)</td><td>(4)</td><td>(5)</td><td>(6)</td><td>(7)</td><td>(8)</td><td>(9)</td></tr> <tr><td>OFF</td><td>OFF</td><td>OFF</td><td>OFF</td><td>OFF</td><td>OFF</td><td>OFF</td><td>OFF</td><td>OFF</td></tr> <tr><td>1</td><td>2</td><td>4</td><td>8</td><td>16</td><td>32</td><td>64</td><td>128</td><td>256</td></tr> </table>	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	OFF	1	2	4	8	16	32	64	128	256	1								
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)																				
OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF																				
1	2	4	8	16	32	64	128	256																				
<table border="1"> <tr><td>(1)</td><td>(2)</td><td>(3)</td><td>(4)</td><td>(5)</td><td>(6)</td><td>(7)</td><td>(8)</td><td>(9)</td></tr> <tr><td>ON</td><td>OFF</td><td>OFF</td><td>OFF</td><td>OFF</td><td>OFF</td><td>OFF</td><td>OFF</td><td>OFF</td></tr> <tr><td>1</td><td>2</td><td>4</td><td>8</td><td>16</td><td>32</td><td>64</td><td>128</td><td>256</td></tr> </table>	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	ON	OFF	1	2	4	8	16	32	64	128	256	2							
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)																				
ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF																				
1	2	4	8	16	32	64	128	256																				
<table border="1"> <tr><td>(1)</td><td>(2)</td><td>(3)</td><td>(4)</td><td>(5)</td><td>(6)</td><td>(7)</td><td>(8)</td><td>(9)</td></tr> <tr><td>OFF</td><td>OFF</td><td>ON</td><td>ON</td><td>OFF</td><td>OFF</td><td>OFF</td><td>OFF</td><td>OFF</td></tr> <tr><td>1</td><td>2</td><td>4</td><td>8</td><td>16</td><td>32</td><td>64</td><td>128</td><td>256</td></tr> </table>	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	1	2	4	8	16	32	64	128	256	3
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)																				
OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF																				
1	2	4	8	16	32	64	128	256																				
<table border="1"> <tr><td>(1)</td><td>(2)</td><td>(3)</td><td>(4)</td><td>(5)</td><td>(6)</td><td>(7)</td><td>(8)</td><td>(9)</td></tr> <tr><td>ON</td><td>OFF</td><td>ON</td><td>ON</td><td>ON</td><td>ON</td><td>ON</td><td>ON</td><td>ON</td></tr> <tr><td>1</td><td>2</td><td>4</td><td>8</td><td>16</td><td>32</td><td>64</td><td>128</td><td>256</td></tr> </table>	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	ON	OFF	ON	1	2	4	8	16	32	64	128	256	10						
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)																				
ON	OFF	ON																										
1	2	4	8	16	32	64	128	256																				

Dip Switch Settings	DMX Address																											
<table border="1"> <tr><td>(1)</td><td>(2)</td><td>(3)</td><td>(4)</td><td>(5)</td><td>(6)</td><td>(7)</td><td>(8)</td><td>(9)</td></tr> <tr><td>OFF</td><td>OFF</td><td>OFF</td><td>ON</td><td>ON</td><td>ON</td><td>ON</td><td>ON</td><td>ON</td></tr> <tr><td>1</td><td>2</td><td>4</td><td>8</td><td>16</td><td>32</td><td>64</td><td>128</td><td>256</td></tr> </table>	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON	ON	ON	1	2	4	8	16	32	64	128	256	15
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)																				
OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON	ON	ON																				
1	2	4	8	16	32	64	128	256																				
<table border="1"> <tr><td>(1)</td><td>(2)</td><td>(3)</td><td>(4)</td><td>(5)</td><td>(6)</td><td>(7)</td><td>(8)</td><td>(9)</td></tr> <tr><td>ON</td><td>OFF</td><td>OFF</td><td>OFF</td><td>OFF</td><td>OFF</td><td>OFF</td><td>ON</td><td>ON</td></tr> <tr><td>1</td><td>2</td><td>4</td><td>8</td><td>16</td><td>32</td><td>64</td><td>128</td><td>256</td></tr> </table>	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON	1	2	4	8	16	32	64	128	256	106
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)																				
ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON																				
1	2	4	8	16	32	64	128	256																				
<table border="1"> <tr><td>(1)</td><td>(2)</td><td>(3)</td><td>(4)</td><td>(5)</td><td>(6)</td><td>(7)</td><td>(8)</td><td>(9)</td></tr> <tr><td>OFF</td><td>OFF</td><td>ON</td><td>ON</td><td>ON</td><td>ON</td><td>ON</td><td>ON</td><td>ON</td></tr> <tr><td>1</td><td>2</td><td>4</td><td>8</td><td>16</td><td>32</td><td>64</td><td>128</td><td>256</td></tr> </table>	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	1	2	4	8	16	32	64	128	256	259
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)																				
OFF	OFF	ON																										
1	2	4	8	16	32	64	128	256																				
<table border="1"> <tr><td>(1)</td><td>(2)</td><td>(3)</td><td>(4)</td><td>(5)</td><td>(6)</td><td>(7)</td><td>(8)</td><td>(9)</td></tr> <tr><td>ON</td><td>ON</td><td>ON</td><td>ON</td><td>ON</td><td>ON</td><td>ON</td><td>ON</td><td>ON</td></tr> <tr><td>1</td><td>2</td><td>4</td><td>8</td><td>16</td><td>32</td><td>64</td><td>128</td><td>256</td></tr> </table>	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	ON	ON	ON	1	2	4	8	16	32	64	128	256	417						
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)																				
ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON																				
1	2	4	8	16	32	64	128	256																				

オペレーション

SDC24をDMXデータケーブルを用いて照明器具と接続すると、SDC24の操作パネルを通じて簡単に照明を制御することができます。

マスターフェーダー

すべてのチャンネル(1~24)の出力を一括で調整します。

チャンネルフェーダー(1~24)

各チャンネルの出力を個別に調整できます。1つのフェーダーには3つのチャンネルが割り当てられており、ページセレクトボタンとインジケータによって、現在アクティブなチャンネルページを選択します。

ページセレクトボタン

チャンネルフェーダーで操作するチャンネルセットを切り替えます。ボタンを押すごとにページが順に切り替わり、ページセレクトインジケータ(A・B・C)が現在のページを表示します。

- A. Channels 1 - 8
- B. Channels 9 - 16
- C. Channels 17 - 24

クリーニングとメンテナンス

本製品は、フォグの残留物、煙、埃などの影響により、外装部分の定期的な清掃が必要です。

通常の表面クリーナーと柔らかい布を使用して、外装ケースを定期的に拭いてください。清掃後は、すべての部品が完全に乾いていることを確認した上で電源を接続してください。

※清掃の頻度は、使用環境(煙、フォグの残留物、埃、結露など)により異なります。

電池の交換方法

本製品の電池を交換する際は、背面のDMXポート横にある電池パネルをご確認ください。

+ (プラス)ドライバーを使用して、パネルのネジを2本外します。
パネルを取り外し、使用済みの電池(9V)を取り出してください。

仕様

特長

- 個別チャンネルフェーダー × 8、本体マスターフェーダー × 1
- DMXチャンネル数: 24
- コンパクトかつポータブルな設計
- 3ピンおよび5ピンのXLR出力対応
- 電源: PP3 9V電池(別売)

制御・接続

- DMXスタートチャンネル設定用ディップスイッチ
- 3ピン/5ピン DMX出力端子
- 電源スイッチ(オン/オフ)
- ページ切替ボタン(LEDインジケータ付き)
- DC9V~12V電源入力端子
- 9V電池スロット

サイズ・重量

- 長さ: 120mm
- 幅 : 230mm
- 高さ: 56.66mm
- 重量: 0.84kg

電気仕様

- 電源: DC9V~12V(300mA以上)または9V電池(別売)
- 消費電力: DC9V時 40mA/0.36W、DC12V時 40mA/0.48W